

エレガント英語への道 II

生井利幸

暗記学習では、何年勉強しても英語が喋れるようにはならない

「日本人が外国人と英語で喋るとき、一体どうして自然なムードで喋ることができないのか」、この問題は、日本はもとより、海外においても、長年にわたって「日本人におけるネガティブな印象」の一つとして捉えられてきた周知の事実です。

長年にわたって英語を学習してきた人でも、外国人を目の前にして英語を喋ると、「自然な雰囲気ですべて自由に英語を喋る」ということは相当難しいことでしょう。

日本の学校教育において初めて英語の授業を開始して以来、長い間にわたって、多くの日本人が、「自分たち日本人」に対して疑問に思ってきたことが一つあります。

それは、「日本人はこんなにも熱心に英語を勉強するのに、どうして英語が苦手なのか（流暢に喋れるようにならないのか）」という疑問です。実際のところ、その理由は、すこぶる簡単な理由です。それは、日本の学校教育が指導する英語の指導方法は、そのすべてが「暗記学習」を柱とする方法だからです。

日本では、実に長きにわたって、英語教授法の面前で、国・地方公共団体・学校・教師等が、古くは1868年の明治維新（文明開化）当時から抱き続けている『暗記学習』(learning by memorization)という如き、“近代的理性性”(rationality modernized)不在の学習法に対する固定観念から離れられない、という現実がそこに存在し続けています。

「暗記」という学習方法は、英単語、熟語、あるいは、会話表現を機械的に暗記しようとする一連の行為を指すものです。日本では、通常、小・中・高、あるいは、大学に至るまで、英語教育の根幹を成す学習方法は「暗記学習」が中心となっています。

言うまでもなく、多くの日本人は、膨大な量の英語を暗記するそのプロセスにおいては、それなりの困難・苦労を経験します。ところが、大変な思いをしながら暗記で覚えた英語も、残念なことに、後に、1)「そのほとんど」、やがて、2)「そのすべて」を忘れてしまいます。覚えていることといえば、「眠いのを我慢して、徹夜で暗記学習をした」という、自分の家で行った“苦しい学習経験”の様子のみでしょう。

このような経験の持ち主は皆、「せっかく膨大な時間とエネルギーを費やして勉強したのだから、もう少し、英語が頭の中に残っていればいいのに！」と考えます。今、本稿を精読する受講生も、このように考える日本人の一人であるに違いありません。

わたくしは、長年にわたって、米国ペンシルベニア州のラフィエット大学の教壇に立ちました。帰国後は、本の執筆や講演を通して、あるいは、わたくしが創設した2つの学校、英会話道場イングリッシュヒルズ、または、国際教養塾にて、

- 1)「暗記による学習方法では、決して英語が喋れるようにはならない」
- 2)「暗記学習こそが、『日本人の英語』と『日本人の国際化』を駄目になっている」

という事項について、人々に対して“わかりやすい方法”で伝え続けてきました。

当・英会話道場イングリッシュヒルズでは、暗記ではなく、「一般的教授方法とはまったく異なる教授法」で多くの受講生を教授し続け、毎年、受講生において、“極めて大きな成果”を出し続けてきています。

引き続き、「エレガント英語 Ⅲ」では、「最も効果的なエレガント英語の習得法」について具体的に教授していきます。受講生の皆さんは、是非、以下の英文教材をノートに書き、自分なりの方法で英文教材の内容の理解を試みてください。

“It is very important to free yourself from your mental bondage as a stereotype most of people in the Japanese society have.”

Memorization doesn't work well in leaning English language at all. This is the “very idea” I'd like you the students to understand very much for the sake of achieving your goal in the future.

Usually, most of people learn English language through memorizing many words, phrases and sentences “without feeling anything” in their hearts. Unfortunately, this should be really interpreted as the best way, how they waste their important time limited in vain.

I now tell you the following once again. Those people who are studying English language in terms of memorization are really wasting their time limited.

It is essential to get rid of such stereotypical leaning way from the way of thinking you possess in your brains. You totally have “different quality of leaning” under the aegis of the professional teaching, your instructor, Toshiyuki Namai carries out with or without getting rid of your stereotype you unconsciously possess from your mental structure.